

1 クマの住む山に入るときの約束事

(1) 出没情報に注意してください

山に入る時は、クマの出没情報に気をつけ、危ない場所には近づかないのが一番です。山菜はクマの大好物ですので、山菜採りは一層の注意が必要です。

(2) 音で知らせることも効果的！

山に入る時は、鈴をつけたり、ラジオをつけるなど、とにかく音を出して、クマにこちらの存在を知らせてください。

(3) クマの糞や足跡を見つけたら！

近くにクマがいる可能性があるので、すみやかに引き返してください。

(4) 早朝や夕方に注意！

クマが最も活動するのは、早朝や夕方ですので、細心の注意を払ってください。

また、悪天候の日は、クマも人の気配に気づかず、至近距離まで接近することもありますので、普段以上の注意が必要です。

(5) 人の食物はクマにもおいしい！

残飯や生ゴミ、弁当ガラは、クマの餌になります。クマが人の食物の味を覚えれば、危険も増大します。山やキャンプ地などで発生したゴミは、必ず持ち帰ってください。

2 もし、クマと出会ってしまったら

何より、落ち着いて行動することが大切です。

(1) 遠くにクマを見つけたら・・・

人間があわてて物音をたてると、クマもあわてて興奮するかも知れません。遠くにいただけなら心配ありませんので、静かにその場を立ち去ってください。

(2) 至近距離で出会ってしまったら・・・

大声で叫ぶとか、犬をけしかけるとか、死んだふりは、逆にクマの攻撃を誘い危険です。落ち着いて立ち止まり、静かにして、クマが立ち去るのを待ちます。

もし近付いてきたら、クマの動きに注意しながら、ゆっくりと後退してください。背負っているリュックなどの荷物を置いて、クマの注意を別の物に向けることで時間が稼げます。

クマは逃げるものを追う習性があるため、背中を見せて走って逃げるのは大変危険です。

(3) 子グマを見かけたら・・・

子グマの近くには母グマがいる可能性が高いので、かわいいからといって近付くのは大変危険です。静かにその場を離れてください。